



第2回 KEC製品安全フォーラム

IoT時代における製品安全の更なる実現に向けて

近年、ネットワーク化、ソフトウェアによる自動化、モバイル化などの技術革新に伴い、製品カテゴリが多種多様になってきています。このような製品の多様化に伴い安全を確保する取組も様々な視点から対応が求められます。過去の製品事故の未然防止対策から得られる安全施策に加えあらたな考え方も求められます。今後の安全をどのように実現すればよいか本フォーラムを通じて考えていただきたいと思います。

日 時	2021年2月5日[金] 10:00~16:20	定 員	200名 締切:2021年1月29日[金] (定員になり次第、募集を締切ります)
主 催	一般社団法人 KEC関西電子工業振興センター	参加費	無 料 (事前申込制)

プログラム

10:00	開会の挨拶	一般社団法人KEC関西電子工業振興センター	専務理事 柳瀬 明典
10:05 10:45	[基調講演] 新たな時代の製品安全と基準・認証制度の国際標準化	一般社団法人セーフティグローバル推進機構	理事 梶屋 俊幸 氏
10:50 12:00	製品の遠隔操作と安全	一般財団法人電気安全環境研究所	理事 住谷 淳吉 氏
製品も多くは、製品を操作する人がその製品が見える位置で操作している。これらの製品をIoT化が急速に進むなかで、見えない位置から操作が可能な製品が市場に出ている。このような状況の中、安全性をどのように考えるか電気用品安全法関係の審議などの状況を踏まえて解説する。			
----- 昼休憩 (60分) -----			
13:00 16:00	製品事故とリスクアセスメント	独立行政法人製品評価技術基盤機構 製品安全センター 情報解析企画課	課長 酒井 健一 氏
製品事故の収集件数は減少しているが、思いもよらない事故が発生したり、新たな製品で事故が発生したりするなどの課題も少なくない。製品事故の最近の動向と事故リスクを低減するためのリスクアセスメントについて、NITEの取組を交えて解説する。			
----- 質疑 討議 (15分) -----			
16:15	閉会の挨拶	一般社団法人KEC関西電子工業振興センター 専門委員会推進部	部長 岸本 隆

※プログラムは、事情により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

後 援 協 賛 近畿経済産業局・大阪府
オムロン株式会社・株式会社島津製作所・シャープ株式会社・パナソニック株式会社・ホシデン株式会社・株式会社村田製作所

お 申 込 み 要 領		開 催 に あ た っ て の 注 意 事 項	
申込方法	KECウェブサイトの申込みフォームからお申込みください。	新型コロナウイルス感染拡大の影響、及び感染防止の観点から、やむを得ず講演内容や配信方法を変更、あるいは、急ぎよ配信を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。 セミナーの記録行為(録音・録画・スクリーンショット・撮影)、講演内容の転用、聴講用URLの無断共有、チャットでの誹謗中傷、参加者の情報共有は固く禁止いたします。誓約いただける方のみご参加いただけます。 コンサルタント、同業のお客様のお申込みはお断りする場合がございます。 参加申込済みのお客様以外のご参加はお断りいたします。 回線やパソコンの不具合により、万一、聴講ができない場合、後日の再開催やオンデマンド配信等の対応はしていません。	
会 場	Zoomによるオンライン(全国どこからでも参加可能)		
配信方法 接続方法	Zoomウェビナーにて開催いたします。セミナー聴講用URLは、セミナー開催日の前日までに順次E-mailにて送信いたします。パソコン等の情報端末とインターネット環境が必要です。インターネットの回線速度、及び、パソコンの動作検証についてはお客様にてお願いいたします。Zoomアプリでの聴講を推奨いたします。Zoomアプリは最新版をお使いください。Zoomアプリ利用不可の場合は、Webブラウザからでも聴講が可能です。		
問合せ先	一般社団法人KEC関西電子工業振興センター 専門委員会推進部 事務局 藤田 泰男 〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台3丁目2番地2 TEL: 0774-29-9041 / E-mail: publication01@kec.jp		

お申込みはこちら

<https://www.kec.jp/seminar/psf20/>